



一般質問

3月定例会の一般質問は3月16日に行われ、2人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問がなされました。

質問項目は下記のとおりとなります。次ページより、やり取りの一部を抜粋して紹介いたします。詳細な内容は会議録の公表をお待ちください。



はやし しょうこ
林 昌子 議員

所属委員会：総務経済委員会

- 1 新型コロナウイルス対策について
 - ① 自宅療養者支援の周知と現状
 - ② 小中学校トイレへの消毒液や生理用品配置の検討
 - ③ 図書室の本貸出し予約制導入の検討
- 2 不妊治療保険適用について
- 3 ゴミの減量化について
 - ① 江戸崎地方衛生土木組合に持ち込まれる量の現状と減量対策
 - ② 新ゴミ焼却炉施設での計量方法

まつむら ひろし
松村 広志 議員

所属委員会：厚生文教委員会

- 1 プログラミング教育とアルゴリズムについて
 - ・「プログラミング教育で育む資質や能力」「プログラミング的思考」について
 - ・プログラミング学習に於ける教員のスキルと児童への課題・問題点
- 2 移動スーパーの活用について
- 3 SDGsの推進について

新型コロナウイルス対策について



はやし しょうこ
林 昌子 議員

質問 新型コロナウイルス感染症の方への配慮や更なる感染防止対策への取り組みを伺う。

- ① 自宅療養支援周知と現状。
- ② 小中学校トイレの便座除菌クリーナーや生理用品配置の検討。
- ③ 図書室資料貸出し予約制導入の検討。

答弁 (保健福祉部長) ① 食料品等支援事業を実施。HP最新情報で周知。

答弁 (教育部長) ② 感染拡大の実効性が高まることは期待できない。生理用品は配置済み。

③ 公民館運営審議会で議論。

不妊治療保険適用について

質問 本年4月より保険適用されることになった。本村の現状と周知方法を伺う。

答弁 (保険福祉部長) R2年度6件、R3年度14件。広報紙・HPで周知。

ゴミの減量化について

質問 地球温暖化防止対策として企業や一般家庭からのゴミの減量化への取り組みは必須。本村の取り組みを伺う。

答弁 (経済建設部長) 敷地内を一方通行にする。受付票の記入・身分証明証の提示によりゴミの発生源や搬入量の明確化と共に、ICカードの導入で出入口混雑の緩和を図る。

答弁 (村長) ゴミの分類化を的確にし、ゴミの量減量化と資源化を推進する。

プログラミング教育とアルゴリズムについて



まつむら ひろし
松村 広志 議員

質問 新たな学習指導要領では「プログラミング教育で育む資質や能力」の育成や「プログラミング的思考」を伸ばすことが示されている。本村の取り組みを問う。

答弁 (教育部長) プログラミング教育の手引きでは「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」が示されている。本村の掲げる指導方針「確かな学力を育む教育の推進」と「グローバル社会に対応できる教育の推進」を進めていく。

質問 「プログラミング」とはコンピュータに対し様々

な「命令」をする順序である。

重要な要素に「アルゴリズム」があり、AI（人工知能）が作業する際の「計算の手順や仕方」で、より効率的な「成功の定義」が求められる。専門家からはデジタル化の更なる促進により「教育が単なる知識の伝達にならないか」、脳に触れ手で書く行為が損なわれないか」という指摘もある。本村の学習指導を問う。

答弁 (教育長) 子供たちの学びの保障が重要であり、本村が掲げる確かな学校教育指導方針にのっとり、学校教育の充実の推進をしていく。

※この他、『移動スーパースの活用について』『SDGsの推進について』質問を行った。